

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成26年5月21日
〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目10番31号 電話 093 (541) 2409 番

まもなく「法統継承式」

6月5日午後3時30分 ご消息発布式

即如ご門主「退任に際しての消息」

6月6日午前10時 法統継承式 専如ご門主ご消息

第24代即如ご門主から法統が専如新門さまに継承される「法統継承式」まで、あと一か月余りとなった。法統継承はご門主の「お代替わり」とも言えるもので法統継承式を含めた行事が6月5、6日に行われる。

5日は午後3時30分から御影堂で「ご消息発布式」。ご門主が「退任に際しての消息」を発布される。続いて御影堂、阿弥陀堂で日没勤行がつとめられる。

両堂門閉門後の午後6時過ぎから「御譲渡式」(非公開)が御影堂で行われる。

6日は午前5時30分に両堂門を開門。新しく就任された第25代専如ご門主の調声のもと、6時から晨朝がつとめられる。即如前門さまもご出座になる。晨朝後の帰敬式は、専如ご門主が御導師をつとめられる。

午前10時から「法統継承式」。第一部は「法要」。阿弥陀堂、御影堂で、法統継承にあたって新しく制定の作法で法要がつとめられる。続いて第2部「式典」が御影堂で行われる。ここでは専如ご門主が初の「ご消息」を親読される。続いて、専如ご門主、即如前門さまからの「お言葉」がある。



専如新門さま

願われている宗教

白川 晴顕

『癌告知のあとで』という本を残して、四十七歳で浄土へ往生なされた念仏者・鈴木章子さんのお兄さんで、元大谷大学長の小川一乗先生に中央仏教学院の特別講義に一度ご縁をいただきました。仏教学者ですが、お念仏の教えをわかりやすくお話ししてくださいました。その先生が「神と仏」の相違について、次のようなことをいわれています。

神は人間を超越した不思議な能力を有し、我々に禍福を降ろす存在である。キリスト教の神は全知全能・宇宙を創造し我々を裁く絶対者としての存在であり、神道の神は国土を創造し支配する神聖な存在である。そして神は我々の要望を適えてくれる存在であるため「願う宗教」というべきである。しかし、我々のほうから「願う宗教」は、困った時の神頼みのごとく、不幸な出来事から逃避する「逃げる宗教」であり、いつも願いが適うとは限らないため、「裏切られる宗教」でもある。そして、願う心は日頃、神仏を大切にしておけば不幸な出来事がふりかかってこないかもしれないという気持ちが基本であるため、神仏との取り引きをすることにもなる。

これに対して仏教は我々が仏（覚者）になる教えであるから、仏は我々の大先輩であり、中でも阿弥陀仏は、我々の欲望から解放してくれる存在である。「願う宗教」の虚しさに気づき、迷いから目覚めよと、目覚めた仏から「願われている宗教」である。
《宗教》三〇八号・要旨》

先生の言われる「願う宗教」は言い換えれば「請求書の宗教」であり、「願われている宗教」は「領収書の宗教」です。阿弥陀如来に願い事をして請求していくのではなく、「ぜひに來い」と願われている喚び声に気づいて「そのままおまかせします、有り難うございました」と応えていくのが領収書です。

平成 26 年度 法語カレンダー 月々のことば より

平成 26 年度 正善寺仏教婦人会 かすみ草の会 総会

- ◎ 日 時 5月 24日 (土) 13時より 15時 30まで予定
- ◎ 会 場 正 善 寺 本 堂
- ◎ 内 容 総会議事 行事報告・25年度決算・行事計画・26年度予算
終了後 茶 話 会 御一緒にゆっくりお話ししましょう。

お 願 い 夏のつどいにて、かすみ草の会が物品を販売いたします。家庭用品、賞味期限内の食品、手作り品などありましたら、ご協力、お願いいたします。

ご 案 内

永 代 経 法 要

| | | |
|-----|----------|---------|
| | 5月31日(土) | 6月1日(日) |
| 昼 席 | 午後1時30分 | 午後1時30分 |

と き 平成26年5月31日より6月1日まで

講 師 当 山 住 職 自 勤

どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

初 参 式

と き 平成26年6月1日(日) 午前11時開式

幼児が初めて仏様の前にてお参りをする儀式です

- ◎ 家族お揃いで、**30分前にご集合**ください。
手形の色紙作りをします。終了後、記念撮影を致します。
- ◎ 参加申し込みは、準備の都合により5月28日(火)までに、お寺へお知らせください。お待ちしております。

法 要 準 備 会 みなさん！お集まりください。

5月28日(水) 10:00 から 15:00 まで

本堂、納骨所もみんなで綺麗に致します。**昼食準備**しています。

小倉組仏教婦人会総会・研修会

6月24日(火) 13:00より15:30まで

会 場 大手町 永 照 寺 本堂

講 師 中津 西蓮寺 黒田義照師

小倉組仏教壮年会総会・懇親会

6月21日(土) お寺に申込

総 会 17:00 法泉寺本堂

法 話 正善寺 酒井光義

懇親会 19:00 観山荘別館

行事のご案内【如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし】

盂蘭盆会(盆会) (うらぼんえ)

8月13・14・15日はお盆です。正しくは「盂蘭盆会」といいます。

お寺での特別の法要は致しませんがどうぞ自由にお参り下さい。納骨所利用の方はぜひおいで下さい。なお、お盆の門徒宅お参りは**8月初めより実施**しています。都合のある方、時間に制限のある方は、早めにお寺に申し込み連絡下さい。早めの期間であれば時間通りにお伺いができます。

平成26年夏のつと

とき 7月26日(土)16:00~18:00
ところ 神岳保育園園庭
参加対象 自由
イベント 食品、手作りバザー各種
ゲーム大会 園児の盆踊り
園児の祇園太鼓披露
神岳保育園・父母の会主催

かすみ草の会 出店参加

次回の法要のご案内

秋季彼岸法要

■ 平成26年9月15日(月)(昼席)・16日(火)(昼席)

【講師】 行橋市 善照寺 本願寺派布教使 高岡昭信師

準備会のお知らせ 9月12日(金)10:00より15:00まで 昼食準備します。

編集後記

新緑がとても美しい季節です。木々の間から、見上げた空の青さに心があらわれるようです。お寺の保育園の方では、四月にかわいらしいあかちゃんがたくさん入園していただきました。お寺の本堂にお参りする日は、先生方に抱っこされていたり、おすわりをしたりして、もみじのような手をあわせて、お兄ちゃん、お姉ちゃんの「南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏」の声を聴いています。仏さまに見守られて、仏の子どもたちがすくすくと成長していくことは、また一つの大きな喜びでもあります。

「あなたとのであいは、生きてゆくごほうび」

お寺のこと、保育園のこと、毎日色々なことに出会わせていただく中で、いつもこの言葉をかみしめています。特に大きな悩みや悲しみに出会った時ほど、後になってこの言葉をかみしめることができます。大きな悩みや悲しみに出会った時、孤独感を感じたり、一人で立ちあがらなければと思いがちですが、一人ではないよ。と語りかけて下さる他を慈しむ尊い人(その人は小さな子供だったりする時もあるのです)に出会えるのです。あの時あの出会いがあったのは、あの時の悩み、苦しんでいた自分であったからこそ。あの時よりも前か後に出会っていたら何も感じていなかったのではないかとも思います。そしてその出会いから、見えていなかった世界、見えていなかった自分の姿に気づかされるのです。見えていなかった自分の姿をみることでよかったですね。悩みも悲しみもみんなあなたのためにあったことでした。と、尊い人を通して仏さまの願いを知ることであります。永代経法要、どうぞお参りください。薫風の中、仏様のお声に耳を傾けられませんか。お待ちいたしております。

合掌